

第 9 回大学図書館 学生協働交流シンポジウム

2019 年 9 月 5 日（木） - 9 月 6 日（金）

島根大学松江キャンパス

9 月 6 日（金） 実施
ワークショップ成果物

EK グループ※ 企画シート

※E グループと K グループが合体している

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム

ワークショップ「やりたいこと」を形にしよう！」企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようにお願いいたします。

企画名	我家の図書館	グループ名	EK-①
企画の背景・動機	くつろぎながら本を読みたい 人の目を気にせず本を読みたい リラックスして、楽しめながら本 声を出して読みたい。← 静かにしてても良い	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	スペースの広さ 家具の費用 学校でやるには (新しくなる前の1階の 費用とあわせて)
企画内容	個室として用意 ベッドやソファを 予約制。(1人1人) (グループでも使用可) ドリンクも。 館内にある本と持込本 部屋ごとにレイアウトやグッズを違う。	メモ欄	内容 ・いくつか個室を用意。 ・ベッド・ソファ・机・椅子・本棚などを設置 し、あたたかみのある空間にする。 ・予約制(1人1人) ・館内にある本と持込本(私物等) ・部屋ごとにデザイン(レイアウト)を違う。 ・禁煙 運営側でやる必要がある。
企画の目的(ゴール)	本を読みたいという気持ち、1人1人 して、あたたかみのある空間に 他入る人も少し読みたいという 方に利用してもらいたい。 ・図書館に特設のスペースを 作る		なぜか？ くつろぎながら本を読みたい。→机を 人にもくつろぎながら読みたい。 (静かに読みたい) ・リラックスしたい。

実行の環境

ワークショップ「“やりたいこと”を形にしよう！」企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようにお願いいたします。

企画名	深夜の図書館	グループ名	EK-②
企画の背景・動機	普段、図書館ではできないこと、 行なうはいいないことを行うこ とが狙い。	企画を行うにあたり不 安なこと、実行をため らう理由、悩み	安全上の問題や食べ物の匂い。 人数が集まるかということ。
企画内容	図書館に夜とまりする。深夜に 読書会を行う。 昼飯や晩飯などを図書館 内で食べる。 年に一回、朝の7時から翌日 17:00まで。	メモ欄	漫画 ・カフェ ・移動図書館 ・バーンの家 ・マリアの家 ・ファコングル ・映画製作し ・利用者がつくる本棚 ・図書館に出張して知人に 個人の経験を本に 録音・半世紀の物語
企画の目的(ゴール)	図書館に夜とまりするなど非日 常的な体験を通じて、図書館 に文芸で親しみを抱いてもらえ ること		本の読み方講座 ・我が家のクイズ (図書室) ・絵画 ・小説 ・マンガ ・動画制作 ・本の読み方講座

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム

ワークショップ「やりたいこと」を形にしよう！」企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようにお願いいたします。

企画名	相互利用目的とした大学間移動図書館	グループ名	EK-③
企画の背景・動機	自団体と他大との相互利用の企画が難しかったため（ツア-参加者大17人など）。 い、そんな人たちは本を移動させればいいと思いつから、	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	セキリラー、費用 （大学間の相互負担。 移動させる図書は相互の大学で全て登録。こまめに本があるかチェックする。）
企画内容	年に1回。 他大から移動してきた本のフターをつける。 また、車ごと図書も移動させる 車図書館として開館する。（キャンピングカー） 学生は、フターの制作、予約等の受付、アンケートもとって取りよせてほしい本をしらべるなどを担当。	メモ欄	わがやのような、よせし制。 けいび、→深夜開館
企画の目的（ゴール）	相互利用の相互交流を活性化 他大学の専門分野の本を利用できる。		

ワークショップ「“やりたいこと”を形にしよう！」企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようにお願いいたします。

企画名	田 図書館 ホテル	グループ名	EK - ④
企画の背景・動機	〇〇〇〇する時にフって話した際に非日常的な空間と体験を挙げた。新しい出会い、新経験をすることを挙げたい人が多かった。図書館という空間は日常的なものだが、そこで一日中過ごしたい。いろいろな人と出会うことは少ないので、図書館を総合的な宿泊施設のようにして好きな本や田を集めてリラックスできる空間ができればいいと思った。	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	図書館で読書、図書館にできごとをのこす
企画内容	客室に客の好きなジャンルや作家の本をおける本棚をやり、移動式書架をラジカルに田ならではのセッパに田集めることが出来る。 エロポカエ「田」の企画、ざいしんがものがプロジェクトレーションスで出来ると思う。	メモ欄	自在なよう田声を出してつづける 一部スペースをバット、つくえにする ・移動田 他との相互交流 (実行難) 参加者田が少ない本のコート、車 ・借り物競争、電子ブック資料を貸与する ・利用者 レアレンス ・ 田 レイトン、エロポカ画一学生協会の他の団体 ・本ドラフトーキング(利用者に交流させる)
企画の目的(ゴール)	田でしかできない非日常的でリラックスできる空間を提供する。田ならではの企画、利用者が新しい出会いと体験ができる場づくり。田にある来ない層の方が興味を持ってもらえる場にする。		ホテルでの連携、貸切 ・エロポカよりリラックスできる ・食ベ物 雰囲気演出 ・イベントでリラックスできる工夫 ・司書の方と利用者の風通りをよくし 本の出会いの場を提供 ・限定(1日何回)にする ・宿泊も、滞在型だけではないか?

企画名	借りものの競走 in 図書館	グループ名	Ek-5
企画の背景・動機	利用者がどういう手立てで検索して本にたどりついているのかを知ること。どの部分に困っているか知ることが出来る。 楽しみながら検索方法を身につけてほしい。	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	参加者が集まる。広報手段 ①を普段利用する人に知らせないか!
企画内容	オリエンテーション時に開催。早くから準備。参加者と開催 お墨の書かれた資料(紙・電子ともに)を 検索→探す 借りるお 誰が(番早いか)競う 大会。 ★ 利用が多い人 vs 少ない人の ★ ペアでの二人三脚にしたら? ★ 利用が多い人は難易度作り。 ★ 司書にお墨の付いた本を借りてもらう。 ★ レンズボタンを①使え。	メモ欄	
企画の目的(ゴール)	・楽しみながら基本を ・レンズサービスにもっと知ってもらう。 ・電子と電子資料も知ってもらう。 ・利用者の困りポイントを知る。		

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム

ワークショップ「“やりたいこと”を形にしよう！」企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようにお願いいたします。

企画名	マイクラトラベル → クラフトラベル	グループ名	EK-⑥
企画の背景・動機	・従来の読書会の形式を打ち壊したい。 ・普段よまないジャンルの中から「作りあげ」、作業を参加者と体験したい。	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	・全部で何冊用意してあるのか？ ・ツアーを組むには本だけでなく情報が足りてない！ ・企画名が微妙 (旅行機や旅の思い出作りなど) → 「作り」「旅行」をテーマに企画名を考えてみる。
企画内容	・様々な国の文化、歴史、料理本、旅行雑誌などを集めて並べる。 ・1人5冊ずつえらんでオリジナルの旅行ツアーを組む。 ・1グループ5人ほどにチーム分けをしていく。 ・自分の作ったツアーを紹介する。	メモ欄	・本だけでなくCDやDVDなどのメディアも用意する。 ・留学生に参加してもらう。 ・↓そのために日本に購入する本も用意していく。 ・1グループ1つツアーを1冊のものもあり → 5人で1冊ずつえらんで、5冊をまとめてツアーにする。 ・旅行会社や王協旅行部とコラボする。 ・完成したツアーをポスターにしたり、国内に掲示する。 → イベント実施の結果を参加者と共有させる。 → ポスターを1冊やいろいろテンプレートを用意？ * ポスターだけでなく帯(ラベル)を作って展示する。
企画の目的(ゴール)	・新しいスタイルのイベントを実施することで参加者を増やす。		

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム

ワークショップ「やりたいこと」を形にしよう！企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようお願いいたします。

企画名	推しPOP	グループ名	EK-⑦
企画の背景・動機	貸出カードのような 同じ本を好きな人が近くにいる！という 喜び、ワクワクを体験したい。	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	POPの管理 ・ネタバレ・個人情報と書きやすいように ・回収
企画内容	利用者2人に推し本へのコメントを一言書いた POPを貼ってもらう。 最後のページに POPは他の人が近くでコメントを書けるようにする	メモ欄	本の最後のページに紙を貼って書きこんでもらう ネタバレ専用のめくらがないと見えないPOPをつける 紙を貼るときにどの本に貼るのか リストへ書いてもらう 誰が何日付と書くだけでもOK。
企画の目的(ゴール)	読もうとした本にPOPがついていたり 自分がPOPを貼った本に他の人がコメントを つけているのを見つけたときは利用者どうしの仲いい交流が 生まれる。		

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム

ワークショップ「やりたいこと」を形にしよう！企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようにお願いいたします。

企画名	図書館 ジグソー パズル	グループ名	EK-⑧
企画の背景・動機	図書館に入館する人を増やすため。 図書館に対するイメージを少し 変えるため。	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	ジグソーパズルをなくすのってはないか。
企画内容	図書館内にジグソーパズルを 組み立てるためのブースを用意。 100ピースくらいのもので、館内にラベ ルしておく。(本の中や、本と本の間) 組み立てたジグソーパズルが紙本の1ページになり、 10ページ程度で完結する。1回組み 立て終わったジグソーパズルはしばらく 展示し、10ページ完結したら解体し 1ヶ月後にまた出す。	メモ欄	
企画の目的(ゴール)	一つの交流の場となつ。図書館内 に活気が出ること。 図書館に入館する一つのきっかけ になること。		

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム

ワークショップ「やりたいこと」を形にしよう！企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようにお願いいたします。

企画名	問題と解決せよ！	グループ名	EK-⑨
企画の背景・動機	社会人に必要な能力として、問題解決能力がある。大学生が 必ず 普通に学生生活と過ごすだけでは培われな...と思う。そこで国や地域の方、学生・教職員が様々な問題を提供してもらい、それを解決して...。	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	問題を集める方法 ↳ アンケートBOXを設置 ・ ネットでも募集 ・ 受付に直接依頼 ・ 解いてる間に出た問題も依頼可！
企画内容	色んなレベルの問題を友達・教職員・地域の方々と自由に協力して解決していく。 (※ゲームのクエスト風に、依頼者からのほうしゅうがあとと良い、またクエストランクもあり) ・ 別のグループが同じ問題をやっても良い ・ 大きい問題は1段階ずつ解決もOK ・ 解決実績でランクアップ？ ・ 問題を提供側もOK！	メモ欄	Yahoo 知恵袋 国でもOK？ → ネット上。 ・ 問題 (悩み、相談、社会問題) ・ ゲーム要素を欠かさない ・ 途中でリタイヤしても良い ↓ クエストカードの発行 (ランクアップで色が変わる) ↓ 就活でも有利は？
企画の目的(ゴール)	問題を解決し、達成感を味わいつつ、知識の応用等、社会人にとって必要な能力を伸ばしていく。 ^ 楽しめながら		